

Doctors Assistant Clark

Nozaki Tokushukai Hospital



2008年4月より病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に対する体制を確保する目的で、医師事務作業補助体制加算が新設され、「医師事務作業補助室」は誕生しました。

医師事務作業補助者は、所定の研修を受けなければいけません。
医療関連法規に関する研修や院内の実地研修に薬剤部門、検査部門、放射線部門などの他、様々な部門での研修も完備しています。
また、徳洲会グループでの合同研修も開催されており、充実した研修が準備されています。

整形外科
部長
×
外堀 司
医師

前の病院で医師事務はついていましたか？

一応、ありましたが、診断書作成ではなく、配達や運搬のみでしたね。

私たちが先生のサポートをさせていただいて、業務負担は変わりましたか？

そりゃもう、かなり減っていますね。

外来時間の短縮には繋がっていますか？

かなり繋がっています。
なんと言ってもオーダー入力ですね。
ギプスを巻いたり処置をした時に、1個1個入力するのが大変なので助かっています。
あとは、入院の予約とかです。患者さんを診る時間がちゃんと取れるようになりました。

今後、どんな事に気を付けて業務を行っていきばいいですか？

いや、今のままで継続していただければ！

今後、やってほしい業務はありますか？

入院診療計画書とかですね。忘れていることがあるので、それを教えてもらいたい。医師事務さんがテンプレートを書いてもらえれば、確認オーダーがくるので、それで把握できるんです。最近困っているのはそこですね。

努力します！これからも宜しくお願いします。

こちらこそ！
いつも、ありがとう。
入職、お待ちしております！

STEP
1

—書類作成業務—
もっとも医師の負担が大きい
診断書などの文書作成補助を行います。

医師に必要とされる立場から

STEP
2

—診察や検査の予約業務—
オーダーリングシステムへの予約
入力代行を行います。

STEP
3

—医療の質の向上に資する事務的業務—
診療に関するデータ整理や院内がん登録等の統計業務
やカンファレンスのための準備作業などを行います。

STEP
4

—電子カルテの代行入力業務—
医師の補助者として電子カルテへの代行入力を行います。

医師が必要とする立場へ

医師事務作業補助室スタッフからのメッセージ



医師の負担軽減を目的としている部署なので、専門的な知識を得るための勉強や努力は必要です。しかし、その分勉強・努力をすればするだけ、必ず医師から必要とされる存在となります♪

医師の負担軽減業務のため、日々勉強の毎日ですが、医師からの感謝の言葉が私たちのやりがいに繋がっています！私たちと一緒に医師のサポートをしてみませんか？



私たちのやりがいはここにある！ あなたを必要とする人がいます！

先輩や勉強会に自主勉も！
あとは、先生の横で話を聞くのが
1番勉強になります！！

良く出来てるね～！
どこで覚えたの？

